

# 民間企業や自治体などの連携による SAFの認知拡大の取り組みについて

Enhancing planetary health

2025年1月31日

日揮ホールディングス株式会社

サステナビリティ協創ユニット

SAF事業チームプログラムマネージャー

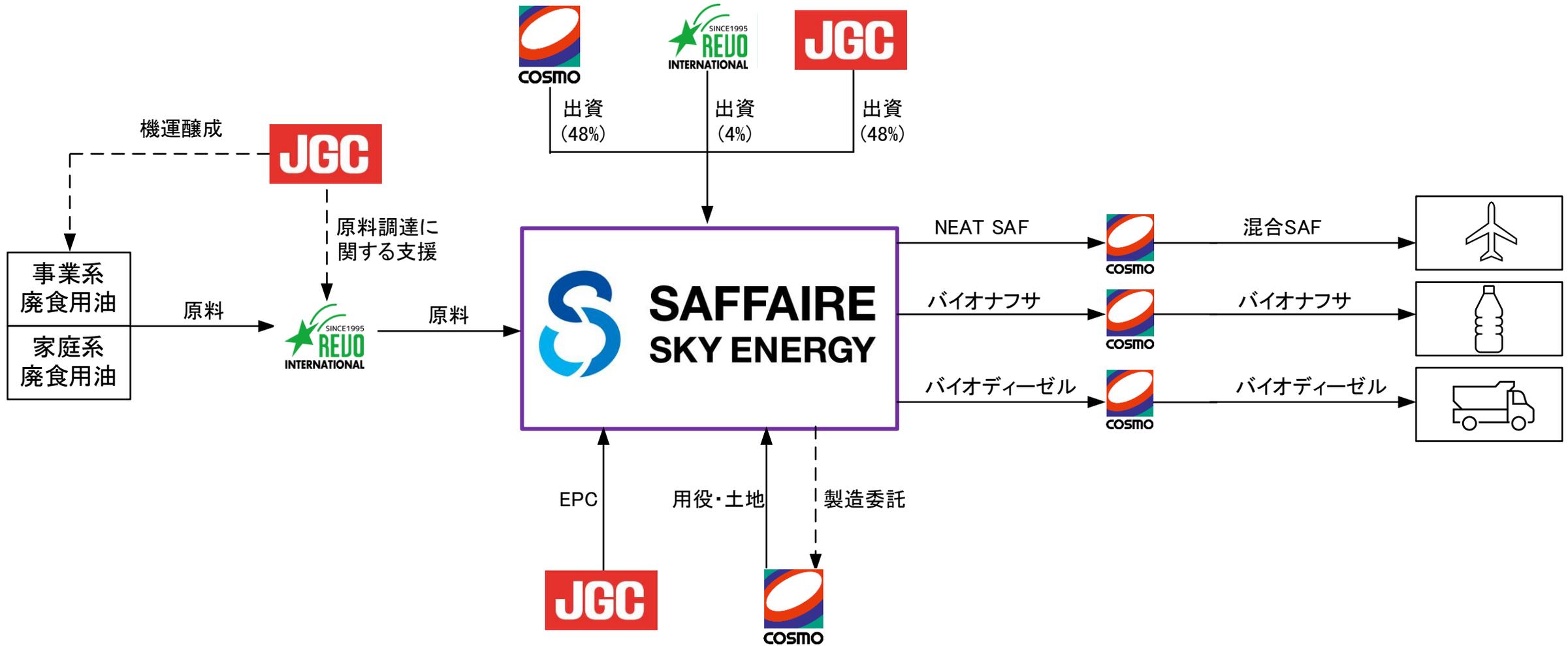
西村 勇毅

# 日揮グループが取り組む国産SAF製造事業



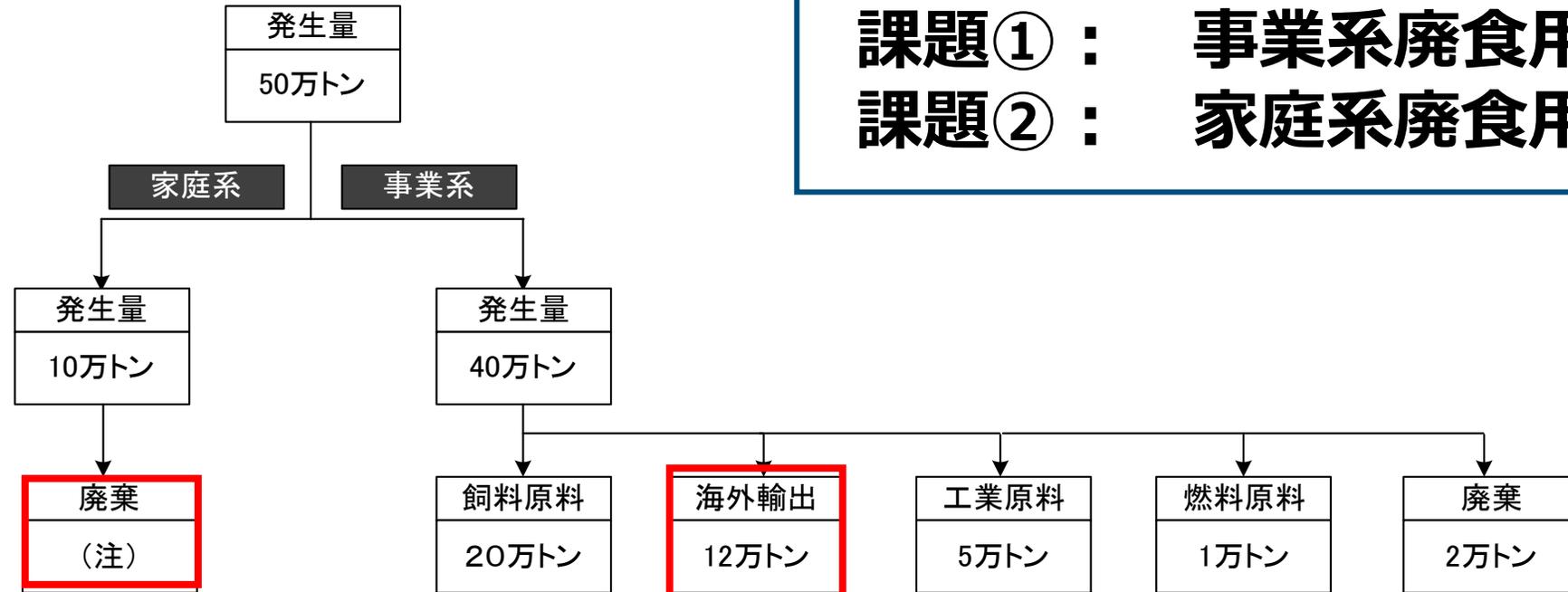
- 2021年、NEDOの助成事業に「国産廃食用油を原料とするSAF製造サプライチェーンモデルの構築」事業として採択
- 上記3社共同出資にて国産SAFの製造事業会社「SAFFAIRE SKY ENERGY (サファイアスカイエナジー)」を設立

# 事業スキーム



# 国内廃食用油の現状

課題①： 事業系廃食用油の国内資源循環  
課題②： 家庭系廃食用油の資源化



注：9割以上は廃棄されていると言われている

トータル  
20万トン以上



サファイアプロジェクト  
の必要量 3万トン

# 機運醸成の必要性

機運

既存の仕組みに変化を  
与える手間やリスク



取り組みに参加する  
価値・理由

# 資源循環による脱炭素化社会の実現を目指して



©Tatsuya Tanaka

今、世界で話題の!持続可能な次世代航空燃料<sup>サフ</sup>SAFを製造

**FRY to FLY Project**

飲食店・ホテル・イベント・家庭などから出た使用済み油を回収!

→ 環境に優しいバイオ燃料SAFにリサイクルします!

fry to fly project

検索

# Fry to Fly Project (本日時点全191団体)



※一部ロゴ未掲載

# Fry to Fly Project取り組み事例



「東京 油で空飛ぶ 大作戦」キャンペーン開始イベント

左から全日本空輸株式会社代表取締役社長 井上 慎一様、  
日揮HD 代表取締役会長CEO 佐藤 雅之、東京都知事 小池  
百合子様、日本航空株式会社 代表取締役社長 赤坂 祐二様



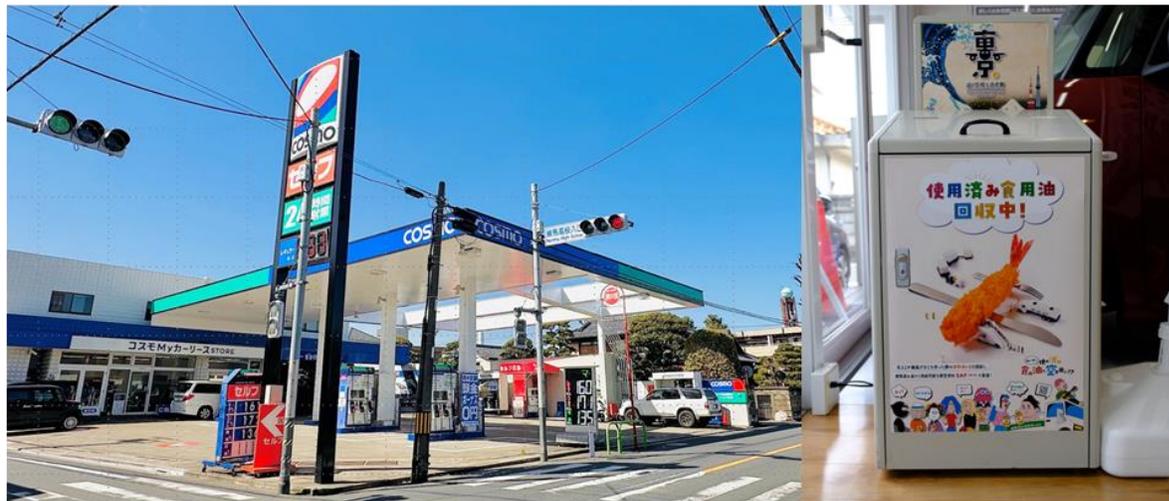
日本橋京橋祭りでのパレード参加

# Fry to Fly Project取り組み事例

大規模マンションでの回収および住民向け周知イベントの実施  
(野村不動産株式会社)



ガソリンスタンドでの廃食用油回収  
(コスモ石油株式会社)



自治体イベントでの廃食用油回収・周知 (各自治体)



商業施設および施設イベントでの廃食用油回収・周知  
(三菱地所株式会社・株式会社大丸松坂屋百貨店)



# Fry to Fly Project取り組み事例

学校での出前授業（合同会社SAFFAIRE SKY ENERGY）



電車内および駅コンコースでの周知（東京地下鉄株式会社）



イベントの実施および機内誌 SNSなどの媒体による周知  
（日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、スカイマーク株式会社）



イオンモールでの家庭系廃食用油回収  
（イオンモール株式会社、関西エアポート株式会社）



# SAFをつくる・つかうということの意味



# **JGC** 日揮ホールディングス株式会社